



冬が着々と近づいて・・・

爬虫類や両生類の仲間には寒くなると冬眠をするものがあります。これは食べ物がなく、気温が下がり新陳代謝も下がる冬を仮死状態で乗り切り、生き残るための知恵です。ですが、飼育されているものは、部屋を暖かくしておけば冬眠をしません。しかし、実は子孫を残すための繁殖には冬眠が不可欠な場合が多いため、繁殖を目指すためには冬眠をさせなければなりません。

ほたる館でも、一部の生き物に繁殖を目指してもらうため、水槽に寝床になる落ち葉を入れたり、部屋を無加温にしたりするなど冬眠をしてもらう準備の真っ最中です。

11月16日 ほたる館情報
ヘイケボタル 7匹



落ち葉に隠れるアカハラ
イモリ

ほたる館の仲間たち



クロベンケイガニ

見た目が似ているアカテガニと違い海に近い河口部に暮らしているため、河口部に近い民家では、迷い込んでくることもある。

ホタル一コマメモ

ホタルが、同じ時間・同じ場所で飛ぶのはなぜ？

ゲンジボタルは午後8時から9時までの間に、いつも決まった場所で飛びます。これは、ホタルの子孫を繋いでいくための戦略なのです。ばらばらな時間にばらばらな場所で飛んではオスとメスが出会う確率が低くなります。そのため、時間と場所(ランドマーク)を決めてオスが一齐に群がり、そこにメスが集まってくるのです。ユスリカの成虫が作る蚊柱もそうです。また、ミツバチの女王バチの交尾飛行も同じだといえます。ミツバチのオスは同じ時間・同じ場所で群がり、そこに女王バチが飛行して行くのです。

12月のイベント

- 1 ホタルと連鶴の折り紙教室
12/12(土) 13:00~14:00
- 2 親子で学ぶ昆虫学入門
「昆虫は何を食べるのか」
12/19(土) 14:00~16:00
- 3 生き物講座
「知れば面白い名前の秘密」
12/20(日) 14:00~15:00

※12月3日(水)より募集開始
※中止になる場合があります。
ご了承ください。

ほたる館 年末年始について

年内は12月28日(月)まで開館
年明けは1月4日(月)から開館

お申込み・お問い合わせはお電話で 093-561-0800

北九州市ほたる館

TEL 093-561-0800

〒803-0864 北九州市小倉北区熊谷2丁目5-1

<http://www.hotarukan.jp/>

西鉄バス45番・49番 第一熊谷町から徒歩5分

開館時間 9時~17時 入場無料 駐車場あり

休館日 火曜日(祝日の場合はその次の平日) 年末年始



Facebook



Instagram

